共に創る やってみなはれ! 大阪プラン The Osaka Chamber of Commerce and Industry 大阪商工会議所

記 者 配 布 資 料
２０２６年１１月１８日

大阪経済記者クラブ会員各位
（同時資料配布：金沢・富山・福井・京都・神戸の各経済記者クラブ、大津市政記者クラブ）

北陸・関西連携会議　第１４回会頭会合の開催及び取材方お願い

〔お問合せ〕大阪商工会議所　地域振興部（山﨑、田中）
TEL:06-6944-6323
携帯（当日12月2日のみ）:080-8424-8655

○金沢・富山・福井・京都・神戸・大津・大阪の７商工会議所は、「北陸・関西連携会議」の第１４回会頭会合を１２月２日（水）に福井商工会議所（福井市）で開催する。
○同会議は、北陸新幹線の長野～金沢間開業に際し、京都・神戸・大阪の３商工会議所から働きかけて２０１５年７月に設置。北陸・関西の一層の連携強化や、北陸新幹線の早期整備に向け、意見交換や共同アピール・決議の採択等を行ってきた。
○当日は、「北陸新幹線の早期全線開業の実現に向けた決議」を採択する予定。
○また、非上場企業の事業承継に影響を及ぼす可能性のある「取引相場のない株式の評価方法見直し」について、現行の見直し案に反対する決議を新たに採択する予定。
※「北陸新幹線の早期全線開業の実現に向けた決議」「取引相場のない株式の評価方法見直しに対する反対決議」については、採択後、会場および各地の記者クラブにて配布する。

１．開催概要

【日　時】　２０２６年１２月２日（水）１３：００～１４：３０
【場　所】　福井商工会議所 地下１階 「コンベンションホール」（福井市西木田２－８－１）
【次　第】
取材可能①～④までが
①開会挨拶、開催地挨拶
②代表幹事の選任について
③令和６年能登半島地震からの復旧、復興について
④北陸・関西連携事業の進捗報告
⑤北陸新幹線の早期全線開業の実現に向けた決議（案）について
「取引相場のない株式の評価方法見直し」に対する反対決議（案）について
⑥講演「北陸新幹線の大阪延伸に向けた最近の動向等」（仮題）
＜講師＞国土交通省 鉄道局次長 小林 太郎 氏
⑦説明「北陸新幹線 敦賀開業後の状況について」（仮題）
西日本旅客鉄道株式会社 代表取締役社長 倉坂 昇治 氏
⑧意見交換「北陸・関西のさらなる交流・連携について」
⑨閉会挨拶

２．取材について

◆「①開会挨拶、開催地挨拶」～「④北陸・関西連携事業の進捗報告」（１３：００～１３：１７頃）まで、取材(ペン、カメラ撮り)可能です。取材に際しては、資料２「取材要領」をご覧ください。
◆会合終了後（１４：３０頃）、同会場地下１階「国際ホール」にて、代表幹事２名（大阪商工会議所 会頭 鳥井 信吾、福井商工会議所 会頭 八木 誠一郎）による囲み取材を１０分程度行います。
◆ご取材いただける場合は、１１月２５日（水）までに、資料１「取材申込書」にご記入の上、Email（chishin@osaka.cci.or.jp）もしくはFAX（06-6944-6330）にてお申込みください。

以上

＜添付資料＞　・（資料１）取材申込書　・（資料２）取材要領
・（資料３）出席予定者名簿　・（資料４）北陸・関西連携会議　概要

資料１

取 材 申 込 書

大阪商工会議所 地域振興部 山﨑 宛
E-mail：chishin@osaka.cci.or.jp
FAX：06-6944-6330

「北陸・関西連携会議」第１４回会頭会合

会社名	
ご所属・お名前	
合計参加人数 ※カメラスタッフ等の同行者を含めた人数をご記入ください。	人
ご連絡先（電話）	
ご連絡先（Email）	
カメラ ※カメラ有りの場合、【 】内に〇をご記入ください。	【　　】ムービー　／　【　　】スチール

資料2

２０２６年１１月１８日

北陸・関西連携会議　第１４回会頭会合　取材要領

１．日　時　　２０２６年１２月２日（水）１３：００～１４：３０

２．場　所　　福井商工会議所 地下１階「コンベンションホール」（福井市西木田２－８－１）
※会頭会合終了後、代表幹事[大阪商工会議所 会頭 鳥井 信吾、福井商工会議所 会頭 八木 誠一郎]、による囲み取材を行います（１４：４０～１４：５０予定）。

３．次　第　　①開会挨拶（大阪商工会議所 会頭）、開催地挨拶（福井商工会議所 会頭）
②代表幹事の選任について
③令和６年能登半島地震からの復旧、復興について（報告）
④北陸・関西連携事業の進捗報告
⑤北陸新幹線の早期全線開業の実現に向けた決議（案）について
「取引相場のない株式の評価方法見直し」に対する反対決議（案）について
⑥講演「北陸新幹線の大阪延伸に向けた最近の動向等」　（仮題）
国土交通省 鉄道局次長 小林 太郎 氏
⑦説明「北陸新幹線 敦賀開業後の状況について」（仮題）
西日本旅客鉄道株式会社 代表取締役社長 倉坂 昇治 氏
⑧意見交換「北陸・関西のさらなる交流・連携について」
⑨閉会挨拶

４．出席者　　（資料３）出席予定者名簿をご参照

５．取材に関して

- ○ 次第の「①開会挨拶、開催地挨拶」から「④北陸・関西連携事業の進捗報告」（１３：００～１３：１７頃）まで、取材(ペン、カメラ撮り)可能です。（音声分配器の用意はありません）
- ○ 取材受付は、１２：００～、地下１階「コンベンションホール」前にて行います。受付で名刺を１枚申し受けます。カメラスタッフなど複数名で取材される場合は、全員分の名刺をご用意ください。
- ○ 取材に際しては、自社腕章等を必ず着用してください。
- ○ 取材中は担当者の指示、誘導に従っていただきますようお願いします。
- ○ 「④北陸・関西連携事業の進捗報告」終了後、担当者より声がけさせていただきますので、速やかに会場からのご退席をお願いします。
- ○ 会頭会合終了後、代表幹事[大阪商工会議所 会頭 鳥井 信吾、福井商工会議所 会頭 八木誠一郎]、による囲み取材（１４：４０～１４：５０予定）を、地下１階「国際ホール」にて行います。
- ○ 囲み取材の際も音声分配器の用意はありません。

以　上

資料３

北陸・関西連携会議　第１４回会頭会合　出席予定者名簿

日　時：２０２６年１２月２日（水）１３：００～１４：３０
場　所：福井商工会議所 地下１階「コンベンションホール」（福井市西木田２－８－１）

（敬称略・順不同）

【講演講師】

国土交通省　鉄道局次長　小林　太郎　氏

【メンバー】

金沢商工会議所	会　　頭	安宅　建樹	（株式会社北國銀行 相談役）
	専務理事	普赤　清幸	
富山商工会議所	会　　頭	庵　　栄伸	（株式会社北陸銀行 代表取締役会長）
	専務理事	上田　祐正	
福井商工会議所	会　　頭	八木　誠一郎	（フクビ化学工業株式会社 代表取締役会長 CEO）
	専務理事	藤川　博史	
京都商工会議所	副 会 頭	田中　誠二	（学校法人大和学園 学園長）
	専務理事	兒島　宏尚	
神戸商工会議所	副 会 頭	吉井　満隆	（バンドー化学株式会社 特別顧問）
	常務理事	関口　幸明	
大津商工会議所	会　　頭	高橋　祥二郎	（株式会社滋賀銀行 相談役）
	専務理事	岡田　英基	
大阪商工会議所	会　　頭	鳥井　信吾	（サントリーホールディングス株式会社 代表取締役副会長）
	専務理事	近藤　博宣	

【オブザーバー】

西日本旅客鉄道株式会社　代表取締役社長　倉坂　昇治　氏
独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構　北陸新幹線建設局長　堀川　淳　氏

資料４

北陸・関西連携会議　概要

１．設立趣旨

○　北陸と関西は、豊富な地域資源を有し、人的交流も盛んである。しかし、リニア中央新幹線の東京－名古屋間先行着工、北陸新幹線の敦賀延伸といった動きを踏まえれば、今、北陸・関西両地域が連携し、観光客増大やビジネス交流の促進に取り組むことは、地方創生の模範例を示すことになる。

○　そこで、北陸・関西の商工会議所が連携して、観光振興はもとより、幅広いビジネス交流事業を実施するとともに、そのために必要な北陸新幹線の大阪延伸の早期実現策等を検討し、必要に応じて、共同提言の取りまとめ等を行う。

２．設置日

２０１５年7月１７日

３．組織概要

○　金沢・富山・福井・京都・神戸・大津・大阪の７商工会議所
※大津商工会議所は、２０１５年１２月の第２回会合から参加
- 事務局：大阪商工会議所
- 必要に応じ、両地域の他の商工会議所にも呼び掛ける

○　会頭による会合を開催し、北陸・関西の連携を促進する。

○　専務理事による会合を開催し、必要事項を決定する。

○　各種連携事業を具体化する際には、事務局担当者による会合を適宜開催する。

○　必要に応じ、西日本旅客鉄道株式会社の「関西・北陸交流会」とも連携する。

４．開催実績

	会頭会合	専務理事会合
２０１５年度	９月　２日　第１回：金沢 １２月２１日　第２回：福井	９月１６日、１１月１９日、 ２月１８日
２０１６年度	４月２５日　第３回：神戸 １０月２４日　第４回：富山	
２０１７年度	５月３０日　第５回：京都	１０月１８日、１２月１３日
２０１８年度	５月　９日　第６回：大阪	４月１８日
２０１９年度	１０月　４日　第７回：大津	９月１８日
２０２０年度	１２月　４日　第８回：オンライン	１１月１３日
２０２１年度	１１月３０日　第９回：金沢	１１月１７日
２０２２年度	９月　８日　第１０回：大阪	８月２９日
２０２３年度	２月　７日　第１１回：神戸	１月３１日
２０２４年度	９月３０日　第１２回：富山	９月１０日
２０２５年度	９月　３日　第１３回：京都	８月　８日
２０２６年度	１２月　２日　第１４回：福井（予定）	１１月１１日

５．申し合わせ（第１回会頭会合〔２０１５年９月２日〕にて採択）

北陸・関西の一層の連携強化に向けた申し合わせ
～北陸・関西は地方創生の先導役に～

地方創生が大きな政策課題となる中、我々６商工会議所会頭は、本日の「北陸・関西連携会議」において、両地域一体となった力強い成長実現に向け、一層緊密に連携することで合意した。

まずは、下記の観光振興、インフラ整備、ビジネス交流事業に精力的に取り組んでいくことを申し合わせる。

記

１．国内外からの観光客増大を一過性に終わらせることなく、さらに北陸・関西への誘客を図るため、広域観光周遊ルートの形成など多様な観光魅力の発掘や相互プロモーションを強化する。

２．北陸・関西の成長力を高める重要な基幹インフラである北陸新幹線に関し、国や地方自治体等と連携しながら大阪延伸の早期実現を図る。

３．地方創生の担い手である中小企業の販路開拓、新商品・サービスの開発など、業容拡大を強力にバックアップする。このため、域内企業間のビジネスマッチングに注力する。

４．市場規模の拡大が期待される新しい産業分野への円滑な参入など、中小企業の成長力強化に向けた支援策を拡充する。このため、各種情報提供に一層力を入れるとともに、域内の企業間連携をサポートする。